

文部科学省 先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業
信州大学 「ナノカーボン産業拡大の為のカーボンバレー構築支援事業」

平成 26 年度 支援利用成果報告書

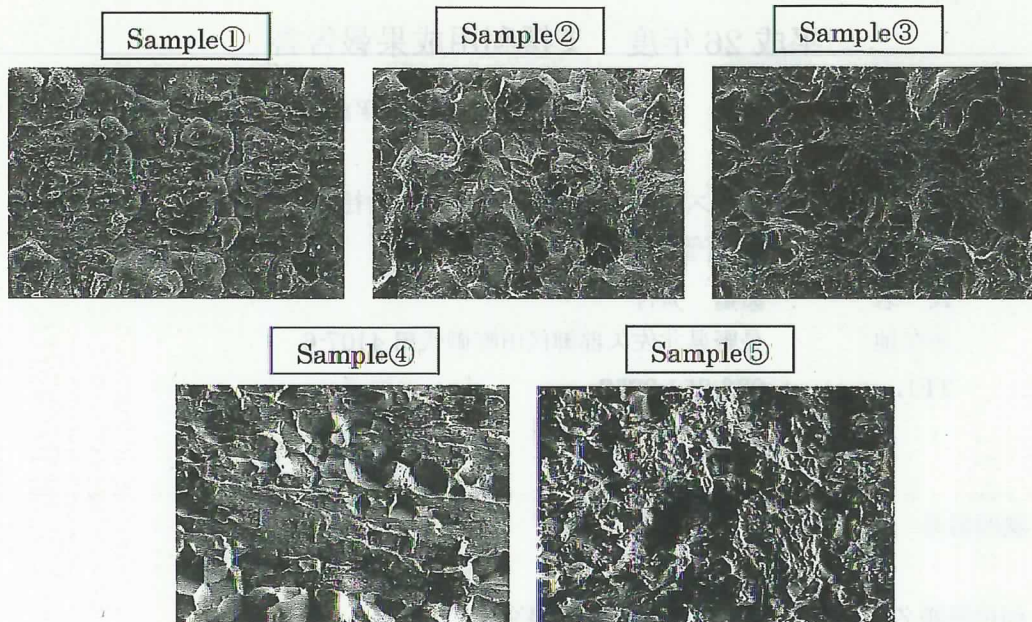
平成 26 年 04 月 02 日

所 属 シチズンマシナリーミヤノ株式会社
職 名 品質管理1係
氏 名 渡邊 秀行
所在地 長野県北佐久郡御代田町御代田 4107-6
TEL 026-251-2250

1. 課題番号 26-123
2. 利用課題名 工作機械用新規部品の開発
3. 採択事業 トライアルユース①
4. 利用施設名 ナノカーボン・デバイス試作・評価装置群
5. 利用の目的・内容
工作機械性能の向上とユーザーの利便性を兼ね備えた部品の開発、評価。
6. 利用した装置
EPMA、FE-SEM
7. 利用の期間
平成 26 年 9 月 1 日 ～ 平成 27 年 2 月 28 日

・利用した月に○をお願いします。
(4 月・5 月・6 月・7 月・8 月・9 月・0 月・1 月・2 月・1 月・2 月・3 月)
8. 実験方法 (第三者が十分に内容を理解できる形をお願いします。)
現状品を含め、サンプル 5 個を破断させ、破断表面の観察を行った。

9. 実験結果



(全画像 500倍)

各サンプルにより破断面に差があることを確認できた。

試験片の作成が加わるが、引っ張り試験機による差異も確認してみたい。

10. 成果の概要 (特許・製品化・共同研究への進展などあれば記載ください。)

11. 社会・経済への波及効果の見通し

12. 本報告書の公開 (公開の延期が必要な場合は、詳細な理由をお書きください。)

公開を2年間延期することが可能です。)

この報告書の内容は公開されます。本学の施設を利用し成果が上がっている場合にはその事実がわかるようにご記載ください。ただし、非公開としたいノウハウなどは記載いただく必要はありません。秘密保持協定により本報告書の内容を公開するために所属長の了解を要する場合は以下に記名捺印ください。

本報告書の内容を公開することに同意いたします。

(申込者の所属長の) 所属名 品質保証室

職 名 室長

氏 名 宮島 弘義



以上

送 付 先

〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学 カーボン科学研究所

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業運営委員長 教授 橋本佳男

TEL: 026-269-5230 FAX: 026-269-5388

E-mail: hashimt@shinshu-u.ac.jp

アンケートにご協力をお願いします。

1. はじめてご利用いただいた方に質問です。

この事業をどこで知りましたか。

- | | | | |
|-----------|---|-----------|---|
| ・HP | | ・ポスター、チラシ | |
| ・紹介された(誰の |) | ・文科省の共用ナビ | |
| ・セミナー(|) | ・その他(|) |
| ・イベント(|) | | |

2-1. 以下、初めて利用した方、リピーターの方に伺います。

今回、利用してみていかがでしたか？

2-2. 改善点があればお聞かせください。

2-3. 今後使ってみたい装置はありますか？(共用のラインナップに無くても結構です)

3. 有償利用の方について質問です。

利用料の設定はいかがですか？

4. その他、なんでもお書きください。

ありがとうございました。